

# Atsuko Kudo Mail Magazine 243

2021.03.30

## ●桜は散る時が一番美しい

救い主なる主の御名をほめたたえます。

皆さまいかがお過ごしでしょうか。

昨日、5週間ぶりに大阪に戻りました。こちらは桜が満開です！今日は、歌の練習に出かけたものの、家の近くの公園の、爛漫に咲いた桜のあまりの美しさに、時間が立つのも忘れて見とれてしまいました。桜は、枯れて散るのではなく、美しいままでハラハラと花びらを落とすのだそうです。しかも桜は散る時が一番美しい。今週から

受難週に入りましたが、まさしく十字架のイエス様のようなようです。公園の桜も、神に造られた被造物、イエス様のことを想って、金曜の受難日にはハラハラと散り始めるかもしれません。。。

父のためにお祈りくださり、ありがとうございます。带状疱疹も随分良くなり、先週からから少しずつ散歩を再開しました。父は、昨日29日、94歳の誕生日を迎えました。私はこの日に大阪に来る予定にしていたので、一日早めてお祝いをしました。主が父をここまで守り、2年前の誕生日には受洗に与り、また、これまでのさまざまなケガや病を全て癒してくださいましたこと、心から感謝しています。

ミャンマーの、実に信じられない状況に、非常に心を痛めています。敵の力が猛威を振るっています。どうぞ皆さま、祈りの手を上げてくださいますようお願いいたします。AKWMが支援しているヤンゴンの「子どもの家」は郊外にあるので、街中ほどの激しい動きはないようですが、いざと言う時のために、子どもたちは、ヘルメット、着替え、重要なものを詰めたバッグを用意してあるとのことでした。子どもたち、世話人スタッフが守られますように。

私は大阪には4月15日まで滞在し、5月のコンサート（岸和田聖書教会）の準備、賛美レッスン、祈り会、学び会などを予定しています。

どうぞ十字架のご愛に満ちた受難週をお過ごしください。

主の豊かな祝福が、皆さまと共にありますように。

Atsuko Kudo

